

## Q&A（健康診断を受けられる方へ）

### 検便について

便秘で検便の採取が難しいです。

→1週間以内に採取したものであれば検査可能です。（1週間以上になると精度が落ちます）また、保管は室温で良いです。

### 内服薬について

内服中であるが、お薬を飲んできても良いですか。

→絶食であるため糖尿病の薬は中止してください。

血圧や心臓の薬は早朝（7時ぐらいまでに）通常通り内服されることをお勧めします。

抗血栓薬（血液さらさらのくすり）は中止せずに検査を受けて下さい。

なお、ワーファリンを内服中のかたは、最新の PT-INR 値をお知らせ下さい。

### 絶食について

絶食時間を過ぎて食事を摂取したが、検査はできますか。

→胃カメラや胃透視の検査は絶食時間が短いと食物残渣のため、十分な検査できないことがあります。

採血やその他の検査については可能ですが、検査データに影響することがあります。（空腹時血糖値や中性脂肪値など）

### 子宮がんについて

生理中であるが、子宮がん検診は可能ですか。

→可能ですが、量が多いと精度が落ちる可能性もあります。問診票に記載して下さい。

### 妊娠中の受診について

妊娠しているが検査は大丈夫でしょうか。

→胃透視検査、CT検査はできません。

胸のレントゲンはプロテクターを腹部に使用し実施も可能ですが、お勧めしておりません。受診中の産婦人科医へ確認しておくことをお勧めします。

また、マンモグラフィではなく乳腺エコーをお勧めします。

### 乳がん検診について

マンモグラフィと乳腺エコーはどちらがいいでしょうか。

→マンモグラフィは触診でわかりづらい小さな腫瘍や石灰化を見つけることができます。ただし、若くて乳腺が発達している場合には、マンモグラフィで見つけづらいことがありますので、授乳中の方や40歳未満の方には、乳腺エコーをお勧めしています。

### お子様の同伴について

子供を連れての受診はできますか。

→託児所やお子様の待合スペースはございません。

危険防止のため、お子様連れの受診はご遠慮お願いします。

### 貴重品について

貴重品を預けるロッカーはありますか。

→貴重品用のロッカーの設置はありません。

更衣室にてお着替え用のロッカーはご利用できますが、なるべく必要以上の貴重品は持参されないようにお願い致します。

### MRI 検査について

MRI 対応のペースメーカーが挿入されているが、脳ドックはできますか。

→曜日指定、時間指定、及びペースメーカー手帳を持参していることが必須ですが、対応可能です。(木曜日 15時、1時間前来院)

### コロナ感染症について

先日、新型コロナに罹患しました。健診は受けられるでしょうか。

→自宅療養の方は5日間健診を受けることはできません。また、症状(発熱や咳など)が残っている場合はもう少し間隔を空けてからの受診が望ましいです。(2週間程度)

### CT 検査での放射線被ばくについて

胸部 CT 検査を受けるが、放射線被ばくは体に影響はありますか。

→当院の胸部 CT 検査の放射線被ばくは約3ミリシーベルトです。体に影響が出る年間放射性被ばく量は100ミリシーベルトですので、影響はないと考えられます。

